

# 福島第一原子力発電所 1号機 オペレーティングフロア調査の実施について

2017年5月25日

TEPCO

## 東京電力ホールディングス株式会社

©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

### 調査の背景・内容

TEPCO

#### ■ 背景

前回までの調査で、崩落屋根、天井クレーン、FHMの損傷状況、ウェルプラグのずれ等、ガレキ撤去計画の立案に有用な情報が取得できたが、新たに確認されたウェルプラグのずれへの対応を含め、安全にガレキ撤去を進める作業計画の立案のためには、更なるデータ蓄積・状態把握が必要

#### ■ 調査内容

- ガレキ状況調査（ウェルプラグ（上段）および周囲、ドライヤ・セパレータピット（以下DSP）を、カメラおよび3Dスキャナによる調査）
- 空間線量率測定（ウェルプラグ上）

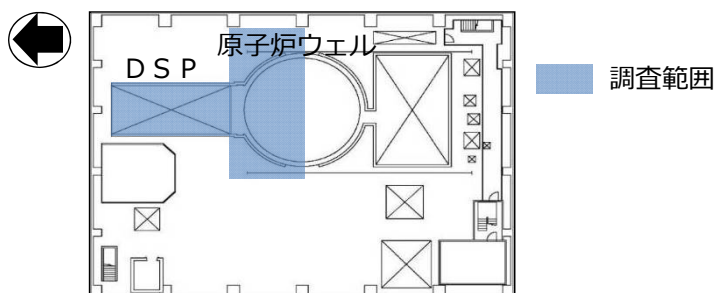
なお、本調査に支障となる小ガレキ（崩れた屋根のコンクリート、デッキプレート等）は、吸引・把持する

#### ■ 調査範囲

ウェルプラグ周囲や上部、DSPを対象に調査実施

#### ■ 調査期間

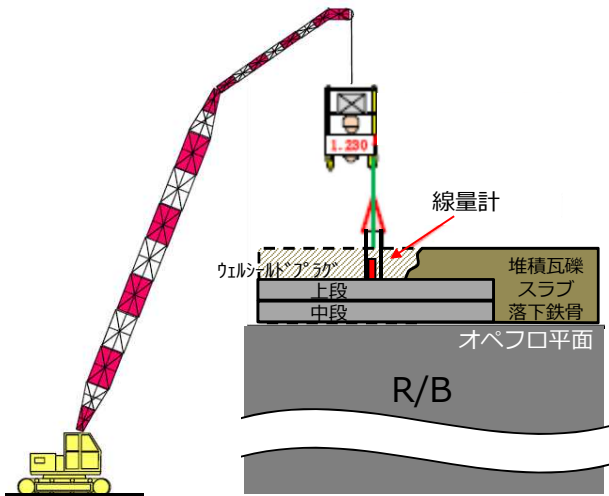
2017年5月下旬から7月上旬にかけて調査実施



©Tokyo Electric Power Company Holdings, Inc. All Rights Reserved.

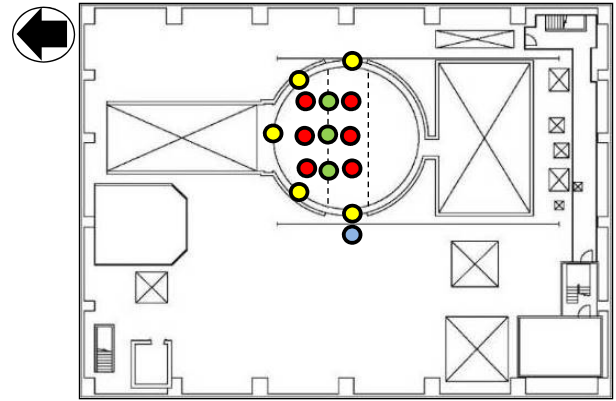
無断複製・転載禁止 東京電力ホールディングス株式会社

■ 調査イメージ



立面イメージ

- 【凡例】（測定箇所）
- ウェルプラグ上
  - ウェルプラグ継ぎ目
  - ウェルプラグ縁
  - ウェルプラグ近傍



※ ガレキの干渉により測定箇所は変更する可能性がある

平面図

空間線量率測定（ウェルプラグ上）